

情報公開文書

研究の名称	尿路由来 ESBL 産生菌に対する薬剤感受性と耐性機序の解明
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学講座 講師 桧山 佳樹
研究の概要	<p>【研究対象株】 実施許可日から 2026 年 12 月 31 日までに、尿培養検査で基質特異性拡張型 β ラクタマーゼを産生する菌が分離された菌株を対象とします。</p> <p>【研究の目的・意義】 ESBL 産生菌は重要な薬剤耐性菌です。その細菌に対する様々な抗菌薬の有効性を調べることを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 分離された ESBL を産生する細菌を保存します。その細菌に対してどのような抗菌薬が有効的であるかを調べ、その耐性機序を遺伝子検査を含め細菌学的に調べます。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2028 年 12 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や学術誌での発表を予定しています。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	既に検査され分離された細菌を保存します。細菌から個人を特定できないような名称を付けます。そのため個人情報が漏れる可能性は極めて低いですが、学会などの発表の際には、個人情報保護に留意します。他の研究機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者 (研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学講座 講師 桧山 佳樹
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>試料・情報の利用または他機関への提供などについての申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7372 FAX 076-434-5039 E-mail mayahi55@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 腎泌尿器科学講座 桧山 佳樹</p>